

第10回海難救助訓練概要

令和6年7月20日（土）に逗子海岸東浜沖にて実施する海難救助訓練の概要になります。

1. 目的

海難事故は、バイスタンダー(初期対応者)の適切な対応が極めて救命効果の高いものとなります。

そのため、海に精通する様々な方々に適切な対応を身につけていただき、その知識や技術を、それぞれのフィールドで発揮していただくことで、一人でも多くの方々に広めていただくことが非常に重要となります。

今回は逗子海岸東浜沖において、サーフボード等を活用した基本的な救助方法、搬送方法、応急救護をお伝えします。

今回も逗子消防署の協力を得て、応急救護や消防との連携等、専門的な知見について、質問を交えながら実技を行います。

なお、海況等にもよりますが、逗子消防署の逗子バイクが参加予定で、水上バイクによる救助法の基礎的な訓練も実施予定です。

この時期の逗子海岸は、普段海に入らない多くの方がサップ等で賑わう場所となり、海難リスクがより高まります。

海水浴シーズン真っ只中のこの時期にあえて実施することで、多くの方にこの活動を広報できる好機と捉えています。

海に入らない方お子様や訓練を見学のみの方の参加ももちろん大歓迎です。

是非、気軽にご参加ください。

2. 日時等

(1) 令和6年7月20日(土)

(2) 実施時間 : 9時00分から11時00分まで

(3) 訓練場所 : 逗子海岸東浜

(4) 集合場所 : 逗子海岸 太陽の季節碑

※訓練終了後、流れ解散としますので、手荷物は各自で管理してください。

(5) 持ち物 : **普段海に入る時に使用する服装、サーフボード(サップ)**

※ 訓練場所は砂地ですが、足をケガする危険がありますので、必要に応じてリーフブーツを履くなど、各自でご対応をお願いします。

3. スケジュール

時間	概要	備考
9:00	集合	逗子海岸 太陽の季節碑
9:00-9:20 (20分間)	ブリーフィング (自己紹介、スケジュール説明等)	地形等で注意すべき点等の説明。

時間	概要	備考
9:20-9:40 (20分間)	準備運動、陸上での救助訓練。 (サーフボードを使用した救助法等)	準備体操。 上記後、3人1組で、陸上で実技の説明。
9:40-10:10(30分間)	海上での救助訓練 東浜での搬送訓練	沖合へ移動後、3人1組で、サーフボード等を使って溺者を岸まで搬送。 ※海況等によりますが、逗子消防署の水上バイクが参加予定です。要救助者を水上バイクへ乗り込ませる訓練等を実施予定。 東浜へ搬送し、搬送訓練を予定。
10:10-11:00(50分間)	応急救護訓練(模擬AEDを活用した心肺蘇生法)、全体を通じた質問、解散	逗子消防主体で実施。 今後の予定の説明等。

※水上バイク到着等のタイミングで、訓練内容の時間に変更が生じる場合があります。

4. 訓練における特記事項

(1) 訓練中、急な天候不良、体調不良者等が発生した場合は、直ちに中止します。

安全管理には可能な限り配慮しますが、当日の体調不良等が生じた場合は、事前にお知らせください。

なお事前に中止する場合は、主催者より別途連絡します。

(2) 訓練時に発生した事故等については、各自の責任とし、735スタイルは責任を負いかねますことをご了承ください。

(3) 本訓練における不明点等は、735スタイル比野まで問い合わせてください。

訓練実施責任者
735スタイル 比野裕介
(090-9561-8309)